




機動戦士
ガンダム **ナラティブ**

MOBILE SUIT GUNDAM NARRATIVE

【最終報告書付】
THE 11 EDITION



“奇蹟の子供たち”
そう呼ばれた者たちは、
己の能力と求められた役割に
開示されていく。

——これは紛れもなく——
ニュータイプ時代の到来の証である。



『機動戦士ガンダムF91』以来、宇宙世紀としては27年ぶりの “完全新作長編アニメーション映画”、ついに解禁

『機動戦士ガンダムNT(ナラティブ)』は、宇宙世紀サーガの最新作であり、完全新作の長編映画としては、『機動戦士ガンダムF91』以来、27年ぶりの作品となる。時代は、『機動戦士ガンダムUC(ユニオン)』で映像化された『ラプラス事変』の1年後にあたる、U.C.0097。『UC』以後を描きながら、“奇蹟の子供たち”と呼ばれる3人が世界に翻弄されていく様子を、ガンダムシリーズの特徴的な概念「ニュータイプ神話」とリンクさせながら訪いだ内容となった。宇宙世紀のその先を描く一大プロジェクト「UC Next 0100」のファーストステップとも言える『NT』の熱が、ガンダムに新たな息吹をもたらすだろう。

監督

吉沢俊一

YOSHIZAMA TOSHIKAZU

アニメーション演出歴。キャプ・メカ問わず多岐にアニメーション作品の演出や絵コンテに携わり、ガンダムシリーズでは『ガンダム 00のレコンギスタ』や『機動戦士ガンダム サンダーボルト』に演出とコンテで参加。本作において新監督を務める。

「ガンダム」シリーズは、一見ガチガチにハードなSFかと思いきや、人の意思の力がまるで魔法のような奇跡を起こしたり、死んだ人物と会話をしたり……ちょっとオカルトめいたドキッとする要素を持っています。そのオカルトの象徴のような存在が「フェネクス」です。現実世界に現れた異物のフェネクスの胷中をひたすら追いかけていく物語。宇宙世紀の流れの中にあるつつも、オカルトの部分を前面に出していったちょっと変わった「ガンダム」。これが「ガンダムNT」の魅力でありコンセプトです。

STORY

“不死鳥狩り”作戦に参加した組織と人々

U.C.0079

「ラプラスの箱」が、「ラプラス事変」と呼ばれた争いの結果として世に示されて一年が経過した。だが、ニュータイプの存在とその権利に言及した「箱」-「宇宙世紀憲章」の存在が明かされても、世界の神聖さに大きな変化はなかった。

一方、「ラプラス事変」において、ネオ・ジオン機動軍「袖付き」は一時的に瓦解し、活動は停滯。また、争いにおける主役となった「ユニコーンガンダム」と呼ばれる2機のモビルスーツは、人智の及ばぬ能力を獲得したことによって危険視され、秘密裏に封印されていた。

しかし、2年前に消息不明となり、歴史から抹消されていたRX-0 ユニコーンガンダム3号機が、地球圏に再びその姿を見せる。「フェネクス」と呼ばれるその機体を巡り、再び動き出す人々。フェネクス争奪戦には、地球連邦軍や「袖付き」だけでなく、アナハイム・エレクトロニクス社とも関連の深い大企業、ルオ商会も介入する。そうした組織の動きの影には、かつて「箱」の子供たちと呼ばれ持ち帰られた3名の人物——ミネルバ・ラオ・ザビ、シタ・ベルナルド、強く静い運命とその反叛が囁き立てられていたのだった。

ユニコーンガンダム3号機 フェネクス0

最晩年まで消息不明になったユニコーンガンダムの3号機で、搭載していたのは地球連邦軍少尉のシタ・ベルナルド。U.C.0096に発生した「ラプラス事変」と前後して、再び地球圏で姿が目撃されるようになる。不死鳥と呼ばれ、各勢力からターゲットにされている。



機体に動く



機体を動かす

ミネルバ・ラオ・ザビ

「ラプラス事変」に大きく関与し、「箱」の存在を全世界に開示したザビ家の次男。ジオン共和国がフェネクスを巡っている戦場を駆け回り、ある部隊を動かす。

Republic of Zeon

ジオン共和国

一年戦争 U.C.0079 の終結により、ザエ家を中心としたジオン公国及びその属国は連合共和制に移行し、新たに シオン共和国 と名乗っている
外務大臣であるモナハン・バハロを中心に軍勢力も保持しており、フェネクス捕獲作戦にも参加した



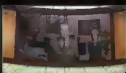
ゾルタン・アッカネン

ジオン共和国軍の大佐で、27歳。「シア」の再来。のびのびとして躍動された強化人間であり、ニュータイプという存在に素直な反応を抱いている。フェネクス捕獲作戦にはシラン・ジュ・スタインと戦場に出る。



グルトツプ

フェネクス捕獲作戦において共和国軍が運用した戦艦。シラン・ジュ・スタインなどを搭乗・運用していた。



地球連邦軍

全人類の統一政府である地球連邦において、地球圏の治安を担うべく設立された軍事組織。ラプラス事変によるラプラスの罠・鎮静後も、地球圏最大規模の軍事力を擁しているフェネクス連隊・補完作戦・不死鳥作戦・作戦には「シェール・ルオ」を派遣する。連邦軍参謀本部を動かしたルオ商会の意向で、同作戦に「ナラティブガンダム」が投入される。



○ヨナ・バシュタ

地球連邦軍の少尉で、25歳。ルオ商会の力もあってシェール卿に配属され、「不死鳥作戦」作戦に参加した。ミシェル、リタとは幼なじみで、互いに勘まじ合いながら一年戦争後の苦痛を乗り越えてきた。リタに対しては幼馴染と異に密着している。



○ダマスカス

「シェール卿の専断」として運用されるクラップス連隊の機体。機体はアバ・ナラティブガンダムのほか、専用機などが配備されている。



幼なじみ

幼なじみ

ナラティブガンダムを運用



幼なじみ

○リタ・ベルナル

地球連邦軍の少尉。ユニコーンガンダム3号機「フェネクス」が暴走したため、パイロットであった彼女も行方不明に。かつて、ヨナ・ミシェルと共に「奇蹟の子供たち」と呼ばれていた。

1151年

ルオ商会

地球連邦軍やアナハイム・エレクトロニクス社と密接な関係を持つ企業で、拠点はニューギンコン。グリプス戦役時には戦時の舞台となり打撃を受けた。先見の明に裏け、以降も勢力を維持している。会長はルオ・ウーミン。

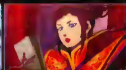


○ミシェル・ルオ

ルオ商会で特許顧問を務めている女性。会長ルオ・ウーミンの娘であり、随分当による古風な家風からも高い評価を受けている。「奇蹟の子供たち」のひとりで、フェネクスの機体を熱望している。

○ディジェ

かつてカラハに運用していた試作機用MSで、現在はルオ商会が機体として運用している。グリプス戦役時の機体からは若干の改修が加えられている。



CHARACTER



○ ヨナ・バシュタ

地球連邦宇宙軍所属の少将、ミシエルの強い影響もあり、「不死鳥狩り」作戦の指揮としてシッパール艦へと送り込まれたパイロットとしての技量はそれほど高くなく、シェーザール艦の乗員からは、ナラティブガンダムを弄弄られていることに疑問を持つ者もいた。



○ ミシエル・ルオ

ルオ・ウーミンの長女で、ルオ商会の特別顧問を務めている。占面に出ることで政府界からの信頼も厚い。フェネクスの歴史を目前す「不死鳥狩り」作戦の機軸の立案者で、自身も作戦を行うダマスカスへと乗り込み、乗移を見守った。



○ リタ・ベルナル

地球連邦宇宙軍所属で、階級は少尉。ユニコーンガンダム3号機 フェネクスのテストパイロットを務めていたが、機体の暴走と共に消息不明となった。U.C.0098の「ラプラス事変」の後から、フェネクスは地球圏に再び姿を現すようになる。

“奇蹟の子供たち” とは

奇蹟の子供たちとは、U.C.0079、オーストラリア・シドニーを襲った「コロニー落とし」から無傷で逃れた少年少女たちのことである。コロニー落としから逃れたヨナ、ミシエル、リタの3人は、未来を予見する能力があるとされ、オーガスタ研究所へ検体として送られる。だがそこは、非人道的な環境で強化人間化を進める施設であり、3名は肉体的にも精神的にも虐待していた。グリプス戦役終結間際、15歳になったミシエルは一計を案じ、本物のニュータイプを名乗り出ることでもルオ商会に引き取られている。

残るふたり、ヨナは過去を完全に消して連邦軍に入隊。一方リタは、閉鎖されたと言われながらも、秘密裏に研究が続けられていた研究所でパイロットとしての養成が続けられていた。そしてフェネクスの完成に合わせて、ニュータイプの可能性が高かった彼女がテストパイロットに選ばれたのである。



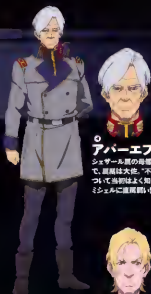
8歳の
ヨナ、ミシエル、リタ

15歳の
ヨナ、ミシエル、リタ

地球連邦軍

【シェザール隊】

“不死鳥狩り”作戦のために組織された部隊で、クラブ級宇宙船艦隊タマスカスに所属。連邦軍の中でも経験豊で進められていた特殊任務であり、パイロットやクルーたちは腕に見えのある者たちが集められた。隊長はアーベエであるが、“不死鳥狩り”作戦を立案したルオ商会のミシェルも現場で状況を見守った。



○アーベエ

シェザール隊の隊長であるタマスカスの艦長で、副隊長は大使。“不死鳥狩り”作戦の展開について当初はよく知らず、現場に介入してきたミシェルに直談判し出した。



○イアゴ・ハーカナ

シェザール隊の副隊長で、階級は少佐。大規模なブラスターを装備したA型機体のジェスタを運用する。U.C.0093、第二次ネオ・ジオン戦争時にアトラス・ショックを体験している。



○アマージャ

シェザール隊所属のMSパイロット。階級は中尉。フランゾンと並ぶC型機体のジェスタを運用した。言動の荒いパンカラ気質で、周囲の機体も激しいタイプである。



○フランゾン

シェザール隊の前隊長で、階級は大尉。シェザール隊は彼に忠じてA～Cの3つの層に分かれており、フランゾンはベース・ジャバーも含めたC型機体のジェスタを運用した。



○デラオ

地球連邦宇宙軍シェザール隊所属のMSパイロット。階級は中尉。東方からの狙撃を扱う日陰に配置され、メガ・ビーム・ランチャーを装備するジェスタに搭乗した。



○パペル

パペルはシェザール隊員中に配置された大尉なパイロットで、階級は中尉。

○タマン

シェザール隊A層に配置されたパイロットで、階級は少尉。

【参謀本部】

○マウリ

地球連邦軍参謀本部所属で、階級は中尉。ミシエルの指示を受け、“不死鳥狩り”作戦の立ち上げに協力した。ルオ商会と関係が深く、ミシエルの機密ステファニーとも関わりを持つ。



ルオ商会

【ルオ商会】

アナハイム・エレクトロニクス社とも関わりを持つ、一大商社であり、ルオ・ウーミンが会長を、娘のステファニー・ルオが社長として運営を行っている。ニューホンコンを拠点としており、連邦政府とも深い関係にあった。グリプス戦役時にはカラボを支援し、ティターンズを解体に導くなど、戦場におけるキャスティング・ボードを握っている。U.C.0097 年もその影響力は健在で、特別顧問であるミシェル・ルオの占術も「未来を予測する」と支持を得ていた。



ミシェルは地味な占術と称される占断手法により、攻撃を受けていたウーミンはミシェルの力に感謝を覚えており、彼女である彼女を重用した。



ステファニー・ルオ

ルオ商会の事実上の最高責任者、グリプス戦役で大きな貢献を挙げたニューホンコンを迅速に立て直すことに成功した。ミシェルが進める「不死鳥祭り」作戦には疑問を抱いている。



ブラック・テクラート

ミシェル・ルオの秘書を務める青年。ルオ商会会費ウーミンから秘書として付きそうことを許可されており、ミシェル本人からも全般的信頼を置かれている。



ルオ・ウーミン

ニューホンコンを拠点としているルオ商会の会長。U.C.0097 年、星はカボセルで冷凍睡眠状態にあり、商會を実質ステファニーと彼女ミシェルに任せていた。

アナハイム・エレクトロニクス社

「ラブラス事変」におけるユニコーンガンダムの予想外の事象を受け、連邦政府と共に立ち上げた「UC計画」は順差。AE社でも強い発言力を有したマーサも「ラブラス事変」の関係者のひとりとして、身柄を拘束された状態にあった。



マーサ・ビスト・カーバイン

マーサは、聯邦政府が理由に密輸したユニコーンガンダム3号機 フェネクスの密輸突撃に立ち会っていた。そのため、フェネクスを盗うミシェルから暴力を要請される。



ジオン共和国

【ジオン共和国】

サイド3を拠点としていた独立国家。ザビ家の独裁体制であったジオン公国は、U.C.0079の一年戦争時に崩壊。その後、ダルシア・バハロを首相とした連合共和国に移行し、ジオン共和国となった。その勢力は以前よりも衰えていたものの、「袖付き」を随で支援するなど、ミネバ・ラオ・ザビの意向とは別にジオン再興を企んでいた。外務大臣を務めるのは、ダルシアの息子であるモナハン・バハロで、彼は専用の部隊を編成し、行方不明となったフェネクスを通じていた。



ゾルタン・アカネン

ジオン共和国の大尉で、27歳。フェネクス機のために派遣されたMSパイロットで、シナンジュ・スタインを導く。「ラプラス機」で活躍したフル・フロンタルと関係、シャアの得意先としての役目を果たされた強化人間である。



エリク・ユーゴ

ジオン共和国連隊の中尉で、強化人間であるゾルタンの指揮官を務める。モナハンとのホットラインを有しており、彼の指示に服従していた。専用のサ・ラ・ズールを運用する。

モナハン・バハロ

ジオン共和国の外務大臣で、首相を務めたダルシアの息子。ミネバとは別ラインでネオ・ジオンの精英たちと連絡していた。国粋主義的放送局「星の会」を主宰している。

【ミネバとその支援組織】

「ラプラス機」の、のち、ミネバ・ラオ・ザビは舞台から姿を消し、ビスト邸で活動していた。だが、シン・ネマンをはじめ、彼女を支持する部隊は少数ながら戦力を維持しており、ジオン共和国や連邦政府の動向を監視していた。その中で、連邦軍による「不死鳥狩り」作戦の始動と、ジオン共和国軍の介入を知る。影裏には、ネル・アーガンに属していたタヤのほか、「ラプラス機」時に活躍したあるパイロットが参加しているというか……。

ミネバの拠点

ミネバの拠点は、かつてビスト財団が所有していた鉱山施設「ガラニカ」インダストリアル7から移動し、現在はサイド3で密かに戦況を見つめていた。



ミネバ・ラオ・ザビ

ザビ家の末娘であり、ジオン復興の夢を語る存在。「ラプラス機」では「袖付き」のフル・フロンタルと対立し、自ら「ラプラス」の機を操縦を行った。現在は連隊副長「ガラニカ」内のビスト邸を拠点としている。

MECHANICAL

LESE

地球連邦軍

RX-9

ナラティブガンダム

MOBILE SUITS

【HPSO】アナハイム・エレクトロニクス多目的汎用MS
【全高】21.0m 【本体重量】26.1t 【全機重量】40.2t

アナハイム・エレクトロニクス社製のMSで、RX-03 ッガンダム以降にサイコフレームの試験機として開発された。試験機のため武器は腹部のバルカン砲のみで、機体では内部フレームもむき出しの状態となっている。機体に応じて武器を換装することができ、「不死鳥狩り」作戦においては、3機の機体を使い分けて出陣したパイロットは、シャッフル型に改良されたパイロットで、かつて会戦の子供たちと呼ばれたゴナバッシュだ。



RX-9/A

ナラティブガンダム

A装備

MOBILE SUITS

【HPSO】

【全高】27.0m

【本体重量】68.0t 【全機重量】193.6t



・高機動機



ナラティブガンダムに専用機体専用の高機動機を装備した形態。機体全体を覆う形で搭載された大型ブースターにより、機体的な加速力を獲得した。武装としてハイメガ・キャノンや5連装ミサイル・ポッドを装備したことで火力が大幅に強化されたほか、フェニクスを操縦するための特殊兵器「サイコ・キャプチャー」を備えているのが大きな特徴となっている。

RX-9/B

ナラティブガンダム B装備

UNIVERSITY GUNDAM 4 PLUS

【SRPGC】

【全高】21.0m 【半体高】20.4m 【全幅】72.0m

ナラティブガンダムの背部に、有線式遠程攻撃機体付きのバックパックを搭載した形態。大聖で砲台のように伸びる攻撃機体とバックパック本体はケーブルで繋がれており、パイロットが有線でコントロールする機体となっていた。両腕には、4機銃とサイロ・ランチャーが内蔵された小銃シールドを搭載しているほか、ビーム・サーベルも追加されており、近接戦闘も可能となっていた。



・通常状態

RX-9/C

ナラティブガンダム C装備

UNIVERSITY GUNDAM 4 PLUS

【SRPGC】

【全高】21.0m 【半体高】20.4m 【全幅】51.0m

宇宙都市コロニー・メーティス内での戦闘後、フェニクスを倒し出すためにルオ・ギンが搭載したサイコフレームをナラティブガンダムへ搭載した。RX-0シリーズのサイコフレームを拡張機体の加工で組み込んだ急造仕様のため、サイコフレームを外部に使用するという意匠機体となっている。元々の拡張プランには存在しない兵装ではあるが、便宜上C装備と呼ばれる。

・機体状態



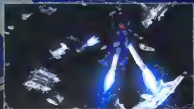
RGM-96Xs

ジェスタ (シェザール隊仕様)

MSD 0097

〔SPEC〕 地球連邦軍特殊作戦用MS
 〔全高〕19.3m (半身長) 27.0t (全機重量) 63.3t
 〔BAC駆動機〕〔全高〕10.3m (半身長) 24.8t (全機重量) 67.2t

アナハイム・エレクトロニクス社製の特殊作戦用MS。"不死鳥狩り"作戦でシェザール隊が運用したタイプには、スコープ型のセンサー一体化ユニットが装備されていた。また、その後継に代した3機の機體があり、高機動型のバットパックを備えたA型改修機、ノグボム・ランチャーもトライオットを装備するB型改修機、89式ベースジャバーに限り、フェネクス自衛用のキャプチャーガンも備えたC型改修機がある。



・自衛用・C型改修機



RGM-89D-ESC

ジェガンD型護衛隊仕様

MSD 0094 (30000 000)

〔SPEC〕 地球連邦軍護衛隊用MS
 〔全高〕18.0m (半身長) 21.3t (全機重量) 47.3t

U.C.0090年代初期より連邦軍に主力機として配備されているMS。本機はD型のバリエーションであり、軍用が最良の機に改良されたほか、機體機中の強化による防御力の向上が図られた。主武器は90mmショートマシンガン。



FD-03

グスタフ・カール

MSD 0094

〔SPEC〕 地球連邦軍護衛隊用MS
 〔全高〕22.0m (半身長) 20.0t (全機重量) 40.0t

FDGMシリーズに代わる次世代主力機として開発が進められていた量産型汎用MS。ジェガンとは駆動系統で異なれど、面平が厚い機體となっており、機体中に装甲を埋め込まれていた。主武器として採用されていた。



RAS-96

アークシヤ

MSD 0097

〔SPEC〕 地球連邦軍護衛隊用可変MS
 〔全高〕22.9m (半身長) 26.3t (全機重量) 43.0t

グリプス戦役で活躍したアッシャーの後継機として開発された可変MS。ジェガン系MSとの機体共通化が図られ、軍用性と生産性がアッシャーよりも向上している。U.C.0097年に、航空戦力として護衛隊を支えていた。





クラブ屋宇宙沖で、地納庫が陥落された。『不死鳥』作戦に参加したシェナル等の帰国として、ナラティブガンダムやジェスタを運用した。艦長はアーベアが始め、ルオ商会のミシェルも参画した。

ダマスカス

ゼネラル・レビル

ドゴス・ギア族の攻撃で、合計40隻ものMSが壊滅して大きな被害を受けた。リゼルやジェガンといった汎用MSが壊滅させられていた。仲間の破壊の被害として出陣し、ジオン共和連軍のミネルバ・ジョングと対峙した。



1975年

ルオ商会

MSK-008

ディジェ

MS

〔全高〕カサバ製作機MS
〔全高〕23.0m 〔全幅〕33.0m 〔全重〕51.8t

リック・ディアスをベースに改造が施された汎用MS。ダリウス戦役時にはカラバで運用されたが、現在はルオ商会も戦力として運用している。ビーム・ライフルは縦向きに変更されたほか、砲撃機にはサーチライトが追加された。



ローズバット

ルオ商会が所有する艦船。サイド4の破壊地域で行われた『不死鳥』作戦に参加したミシェルが使用した。船名にある通り、バタの紋章がブリッジ外装面に施されているのが特徴である。



Republic of Den

ジオン共和国

MSN-06S-2 シナンジュ・スタイン

〔RPGD〕サイコフレーム実用試作MS

全高:122.6m (半体重量:23.1t (全機重量)54.2t

本計画においてサイコフレームの開発・油圧式のテスト機として開発された試作機。開発コードはスタイン01、U.C.0094、過海期のクラブ最速決闘コンカでの輸送中に「海対空」に開発されたとされている。その際に開発された機体の機体は改造され、フル・フロンタルが運用した「シナンジュ」になった。「不死鳥祭り」作戦では、異化人間であるゾルタン・アッカンの乗機として運用された。



グルトップ

シナンジュ四機が「不死鳥祭り」作戦を遂行するために派遣した超・最速決闘艦、日本・ジオン艦を輸送するためのゲージが埋め込まれた。

AMS-129

ギラ・ズール (エリク・ユーゴ専用機)

全高:100.0m (半体重量)24.9t (全機重量)55.4t

〔RPGD〕ネオ・ジオン開発型MS

全高:120.0m (半体重量)24.9t (全機重量)55.4t

ギラ・ズールに重武装バックパックと機関開発試験を追加したエリク・ユーゴ専用機で、開発にはブレード・アンテナも開発、ビーム・ナキナタとビーム・マシンガン・コンバットが主な武器となっている。



NZ-999

Ⅱネオ・ジオング

全高:116.0m (半体重量)151.5t (全機重量)320.6t

〔RPGD〕ネオ・ジオンニュータイプ専用MA
全高:116.0m (半体重量)151.5t (全機重量)320.6t

ネオ・ジオング開発時の予備パーツを使用して組み上げられたのがⅡ(セカンド)ネオ・ジオングである。「ラプラス事変」後は地球連邦軍に回収されていた本機が、再びジオン軍の戦力に組み込まれている背景には、ルオ商会の関与が疑われている。

RX-0

ユニコーンガンダム 3号機 フェネクス

DESIGN: KATSUMI KATO

〔SPEC.機体名〕フル・サイコフレーム実用試作MS

〔コックピット〕全高:18.7m 全幅:23.0m 全機重量:52.4t

〔デコイモード〕全高:21.7m 全幅:23.0m 全機重量:52.4t

ユニコーンガンダム1号機、2号機のデータを基にして開発された3号機。開発元はビスト財団ではなく、地球連邦軍が単独で行った。金色のカラーリングが特徴で、デストロイモードでは各部の装甲が展開し、サイコフレームが青色に発光する。U.C.0095、当所評価試験中に暴走事故を起こし、行方不明となった。その後、一度か地獄面に墜ちており、評価試験時のパイロットはリタベルナル。



ユニコーンモード







福井晴敏 (脚本)

FUKU HARUTOSHI

小国栄・脚本家。「Twelve Y.O.」で第44回江戸川乱歩賞を受賞しデビュー。
ガンダムシリーズでは「Vガンダム」のノベライズを担当。その後、文芸春秋の新ガンダムとして「機動戦士ガンダムUC」を執筆。
アニメ画ではストーリーを手掛ける。本作では脚本家として参加。

And now...

ニュータイプ、宇宙に出て進化した人類のルネサンス。深いやさしさと洞察力を持ち、誤解なくわかりあえる新人類……なのですが、こういう意地悪な言い方もあります。「機動戦士ガンダム」という物語を終わらせるために、作者が急ぎ投入したご都合設定。

クライマックスで仲間たちに悪念で呼びかけたり、死者の魂が集まってガンダムがパワーアップしたり、拳の果てには隕石を押し返して地球を救ったり。確かに劇中で都合よく物語を盛り上げ、かつ締めくくってきかしく見えるニュータイプですが、本当にそれだけの存在でしょうか? 「機動戦士ガンダムUC」を制作するにあたり、シリーズ全篇を検証しながら鑑賞した身から言わせてもらえば、答はノーです。

始まりは作劇上の都合から始まったのだとしても、少なくともファーストガンダムから「逆襲のシャア」に至るまでのシリーズにおいて、ニュータイプという設定が時々都合で改定された様子はなかった。むしろ情宣すればするほど、「存在と魂」という人の本質に深く関連した論議が浮かび上がってくる。その確信に基づき、「UC」は一番固い心で迎えたようなラストを迎えました。そして、その「UC」が多くの観客に受け入れられたのであれば、誤解ではさなる先を——「ニュータイプ神話の行き着く先」について、ひとつの片断を提示する作品にしたいと考えました。それが「機動戦士ガンダムNT」^{ニュータイプ}。NTについて、NT=物語らんとするものです。

その物語は、三人の男女の年代記として描かれます。ユナ、ミシェル、リタの三人は、幼い頃に戦争で故郷も親も失い、実験体としてニュータイプの研究機関で“飼われていた”者たちです。彼らの人生を一変させた「コロニー落とし」は、過去のシリーズで何度となく描かれてきましたが、爆心地の様子を描写したのは今回が初めてでしょう。その惨劇に、現実の震災の光景を重ねた方もおられるかと

思います。かような地獄を目撃し、いつまたそれが起こるかわからない恐怖を心の底に抱え込んでいるという意味では、ユナたちと現代日本人の心性はそう変わるどころがありません。

人智を超えつつある人工知能、環境破壊によって引き起こされる大災害の脅か、社会の硬直がもたらす急激な衰退。今、我々の世界は、かつてのSF作品で語られたような危機で満ち溢れています。なら、救済のヒントもフィクションの中に……と臆断するつもりはありませんが、宇宙世紀を生きる人々が持つニュータイプへの憧れと怖れは、滅びの匂いを嗅いでいる今こそ我々の胸に落ちてくる。その一方、ニュータイプというフィクションが現実の量子論まで巻き込み、いつか存在の本質を解き明かす鍵となる可能性もゼロではない。そんなふうに言えてしまう今という時代を、滅亡間際の微小粒と捉えるか、人類史未曾有の転換点と捉えるか。それは、本作でユナたちがニュータイプをどう捉えるかということと同意の、正解のない問いかけです。

もとをただせば作劇の都合で生まれたのかも知れない「設定」が、半世紀近い時を経て語り継がれ、フィクションながらのデストピアに近づきつつある現代において再び語り直される。その奇聞のような経緯こそ、問いかけに対する答のような気もしますが、やはり現時点では正誤の判断を下せないことでしょう。今はただ、当時よりはるかに切実な痛みと渴望をもって、あの言葉を次の世代に——

And now...

In anticipation of
your insight
into the future.

(そして今、あなた方ひとりひとりの未来への洞察力に期待します)

厄介なことになりそうだ。
ガンダムパイロットも
ニュータイプとはな。
もう一度試してみるか。
——シャア・アズナブル

ニュータイプとは

ニュータイプという言葉がはじめてガンダムシリーズで用いられたのは、『機動戦士ガンダム』（1979）の第38話「再会、セイラとシャア」でシャアが放った、上記のセリフである。それまでも「エスパー」や「新しいタイプ」といったワードは登場しており、RX-78-2 ガンダムを操縦する少年アムロ・レイが通常の兵士とは異なるスペシャルな存在であることが示唆されていた。それがニュータイプというキーワードによって明確化され、第39話「ニュータイプ、シャア・アズナブル」にて具体的な概念として言及される。

以後、ガンダムシリーズ内では、言葉によらない特殊なコミュニケーション能力や未来予測といった力を発揮する者がニュータイプとして規定され、“彼ら”専用の機体＝ニュータイプ用MS、及びMAが“断片的に開発される流れとなる。並行して、人工的にニュータイプを養成する動きは地球連邦軍、ジオン系勢力双方共に進められ、強化人間と呼ばれる存在を生み出すことになった。宇宙世紀の歴史とこうしたニュータイプの概念は切り離せないものであり、特に戦場では、戦況を変えるキーパーソンとして彼らが、ガンダムシリーズの大きな特徴となる。『機動戦士ガンダムNT』は、シリーズに連なるニュータイプ論を新たな映像と物語で浮かび上がらせた作品であり、『機動戦士ガンダム』40周年を前に、そのコンセプトを改めて、世に問いつけるのである。



ニュータイプ

アムロ・レイ（機動戦士ガンダム）、カミーユ・ビタン（機動戦士Zガンダム）、シュトルーアーシャ（機動戦士ガンダムZZ）、バナージ・リンクス（機動戦士ガンダムUC）など、ガンダムシリーズの主人公やライバルはニュータイプとしての素養がある人間として描かれることが多い。一方で、性格はそれぞれ異なる



強化人間

人工的にニュータイプとして養成された者たちのこと。肉体的・精神的コントロールを施されており、ニュータイプ専用機などの運用は可能。一方で、無理な強化により精神的に不安定な側面を持つという代償を背負っていた。フォウ・ムラサメ（機動戦士Zガンダム）、キャラ・スーン（機動戦士ガンダムZZ）、キルネ・カス（機動戦士ガンダム 逆襲のシャア）などが知られる。



ニュータイプ専用機

エルメスやサイコ・ガンダムといった専用MA、シオン・Zガンダム、マカランダム、ユニコーンガンダムといった専用MSが存在。遠隔操作が可能なファンネルをはじめ、ニュータイプが持つ優れた空間認識能力、反応速度を活かした武装を備えるのが特徴である。



小形尚弘 (プロデューサー)

OGATA NAORHIO

サンライズ第1スタジオプロデューサー、1997年にサンライズに入社。

『ガンダム』でガンダムシリーズに関わり、『機動戦士ガンダムUC』『ガンダム Gのレコンギスタ』のプロデュースを行う。

『UC』で描いた“ニュータイプの可能性” 今作ではまた別の角度からスポットライトを

『機動戦士ガンダムUC』が完結し、『ダイバーシティ東京 プラザ』に実物大ユニコーンガンダム立像が立つことが決まった時に、『UC』にまつわる映像企画が開始しました。はじめは『UC』のスピノフ小伝『不死鳥狩り』からのスタートでしたが、骨子は強しつづ、藤井晴雄さんが完全新作映画のストーリーとして書き下ろしたのがこの『機動戦士ガンダムNT』です。

UC.0079のコロニー落としから幕を開けるこの映画は、宇宙世紀の争乱に巻き込まれたリオン・パシファ、ミシェル・ルオ、リタ・ベルナル、この3人の始をじめるストーリーです。『UC』では“ニュータイプ”の可能性を描きましたが、今作ではまた別の角度からスポットライトをあてています。

また『NT』公開と連動し、立ち上げたのが『UC Next 0100』のプロジェクトです。来年2019年にガンダムシリーズが40周年を迎えるにあたり、サンライズが『UC』以降、『機動戦士ガンダムF91』を隔ててその先へと至る新たな100年を描いていくプロジェクトです。今後、劇場、ゲーム、その他のメディアでも、新たな宇宙世紀の物語が生まれていきます。その第一弾である『NT』を皮切りに、劇場では『UC』、『機動戦士ガンダム THE ORIGIN』と続いたイベント上映形式でなく、全国ロードショーの劇場公開映画として、国内のみならず海外も含め展開していきます。まずは『NT』を劇場で楽しんでいたが、これから展開する宇宙世紀作品にご期待していたいただければと思います。

UC NexT 0100

宇宙世紀、これからの進化

U.C.0079

一年戦争

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダム』(1979/TV)、『機動戦士ガンダム0080 小さな戦艦』(1996/OVA)、『機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争』(1998/OVA)など



U.C.0083

デラズ紛争

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダム0083-STARDUST MEMORY』(1991/OVA)



U.C.0087

グリプス戦役

〔該当作品〕

『機動戦士Zガンダム』(1985/TV)



U.C.0088

第一次ネオ・ジオン戦争

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダムZZ』(1986/TV)



U.C.0093

第二次ネオ・ジオン戦争

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』(1996/movie)



U.C.0096

ラプラス事変

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダムUC』(2010/OVA)



U.C.0097

“不死鳥狩り”作戦

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダムNT』(2018/movie)



UC NexT 0100とは

アムロ・レイとシャア・アズナブルの戦いから始まり、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』、『機動戦士ガンダムUC』へと至る宇宙世紀サーガ。そこからの“100年”を重点的に描くのが本プロジェクトである。“宇宙世紀”をアニメのみならず、ゲームやコミック・小説などマルチメディアプラットフォームなどからも発信。『ガンダムNT』を皮切りに、新領域まで開拓・拡大していく。

U.C.0105

該当作品
機動戦士ガンダム 閃光のハサウェイ

U.C.0123

コスモ・バビロニア建国戦争

〔該当作品〕

『機動戦士ガンダムF91』(1991/movie)



U.C.0153

ザンスカール戦争

〔該当作品〕

『機動戦士Vガンダム』(1993/TV)



澤野弘之

SAWANO HIROYUKI

音楽家、VW-ALKLINE所属。異次元ドラマ、実写映画、アニメーションなどジャンルを問わず活躍。

『機動戦士ガンダムUC』シリーズでは、劇伴のほか、全編の作曲も手がけ、作品の世界観構築に大いに貢献。

『ダイバーシティ東京 プラザ』の夜間大ユニコーンガンダム立役用にもSawanoHiroyuki[nZk]:Tielie名曲で『Cage』を書き下ろしている。



Q 『機動戦士ガンダムUC』に引き続き、『機動戦士ガンダムNT』という作品に携わられました。本作品でのテーマ、コンセプトをお聞かせください。

A 『機動戦士ガンダムUC』の時は、戦争・主要人物達の過去がある中でも「それでも」と前に進むというテーマの中で音楽制作していきながら、新たに必要なる音楽で『UC』との差別化をサウンド面で意識していきました。そういう意味では、『UC』で意識した壮大さや重厚さを基調としつつ、アドレッシングや勢いの部分を音楽面でコンセプトにしました。

Q 劇伴のインスト曲、ボーカル曲がありますが、それぞれの魅力や、サウンド面でのごこだわりをお聞かせください。

A (劇伴)
今回、楽曲のサウンド面で特に意識したのはEDM的なデジタルサウンドのアプローチです。もちろんオーケストラサウンドは取り入れつつも、シンセサイザーやシンセドラムのグループで重厚感+スピード感を出せ

ればと思い制作していきました。『UC』の楽曲から『NT』のサウンドに挑戦していった曲もあるので、さらにも劇中で楽しんでいただければ幸いです。

A (ボーカル曲)
メインテーマとしてアップテンポのボーカル楽曲『Vigilante』を制作したのも、この『NT』だからこそ出来たアプローチだと思います。mplさん&Gemieさんのダブルボーカルをフィーチャーした事で、楽曲によりグルーブ感や勢いを増して貰えたと感じています。また主題歌ではSawanoHiroyuki[nZk]:Tielieさんとコラボ出来る機会も頂き、音楽制作面で新たな刺激もありました。

Q ガンダムシリーズのファンに向けてメッセージをお願いします。

A 今回、『NT』の劇中音楽を担当した上、ボーカルプロジェクトSawanoHiroyuki[nZk]:Tielieとして主題歌を担当できた事を光栄に感じています。これらの楽曲は『NT』という新たな劇場作品の音楽であると同時に、再び動き出した『UC』の音楽でもあると個人的には感じています。作品の世界と共に音楽も楽しんでいただければ幸いです。

CD DATA



『機動戦士ガンダムNT(ナティヴ)』 オリジナル・サウンドトラック

WVCL-1384 SACRA MUSIC
価格：3,000円(税別) NOW ON SALE



SawanoHiroyuki[nZk]:Tielie名曲の『Cage』は、実写大ユニコーンガンダム立役と連動する『WALL-G 用の映像『機動戦士ガンダムUC SPECIAL MOVIE Ver.2.0』で使用されている。

VOCALIST

LiSA

リサ

シンガー、ソニー・ミュージックアーティスツ所属。レーベルはSACRA MUSIC。
2011年にデビューし、数々のアニメタイアップソングを担当。
『機動戦士ガンダムNT』主題歌「narrative」が、厚野との初タッグとなる。



CD DATA



narrative / NOISE or FRAIN

『機動戦士ガンダムNT』主題歌 厚野とLiSA

VVCL-1363 SACRA MUSIC

価格:1,620円(tax in) NOW ON SALE

『機動戦士ガンダムNT』主題歌「narrative」で、厚野さんのボーカルプロジェクトSawanoHiroyuki[nZk]にボーカルとして初参加させていただきました。

厚野さんの楽曲ということに加えて、ガンダムシリーズの主題歌を歌わせていただくのは今回が初めてなのでとても嬉しいです。

「narrative」は夢の中でも、とても力強い曲をもった壮大なバラードになっています。『機動戦士ガンダムNT』と共に楽しみたいと思います。



VOCALIST

mpi

エムピーアイ

シンガー / 作曲家

『SawanoHiroyuki[nZk]』に作詞、ボーカルの両面で参加している。
『NT』では、メインテーマ「Vigilante」の作詞に加え、
Gemieと共に歌唱も手がけた。

●ガンダムシリーズに関わることへの思いと、
歌唱楽曲の印象について

人生で初めて映画館で観た映画がオリジナルガンダム(『機動戦士ガンダム』)でしたので特別な思いがあります。厚野さんからいただいた曲は、戦う場面を想起させる素晴らしいものでしたので早くライブで歌いたいと思いました。また、歌唱に関しては、2つのボーカルを同時に聴いた時の響き方を意識して今回は歌っています。

●ガンダムシリーズのファンへメッセージ

このプロジェクトに歌と作詞で参加できて本当に光栄です。地球から離れて暮らすとはどういうことなんだろう? という素朴な思いはガンダムに出会ってから今でも消えません。
今回の「Vigilante」という曲を通してたくさんのガンダムファンの方に聞いていただけることに感謝しています。



VOCALIST

Gemie

ジェミー

3ヶ月前を遡るトリリンガルシンガー

Gemieの歌唱動画を見た厚野に見出され、『SawanoHiroyuki[nZk]』に参加。
『機動戦士ガンダムNT』では、メインテーマ「Vigilante」の歌唱を、
mpiと共に担当。

●ガンダムシリーズに関わることへの思いと、
歌唱楽曲の印象について

歴史のあるアニメ作品に関わらせていただくことになり、本当に心から嬉しく思っています。幅広い年代の方に愛されているガンダムシリーズ、私も劇場で拝見するのが楽しみです! 劇中メインテーマ「Vigilante」、カッコよく疾走感のあるボーカルを意識して歌わせていただいております。厚野さんの楽曲は作品をより素敵に引き立てる魅力がありますので是非楽しみにしていて下さい!

●ガンダムシリーズのファンへメッセージ

今回劇中音楽で携わらせて頂くことになりましたGemieです。先行上映イベントで少しだけ拝見させていただいたのですが、映像もキャラクターも音楽も本当にカッコいいです! 今まで見て聞いていたストーリーに加えて、『NT』の世界観、そして劇場ならではの環境での音楽も堪能していただけたらと思います!

CAST



ヨナ・バシュタ役

榎木淳弥

ENOKI JUNYA

アトミックモンキー所属。主な参加作に、『この青とまれ!』『真田武蔵伝』『ジョジョの奇妙な冒険 黄金の風』『パンナコッタ・フーズ』『スパイダーマン：ホームカミング』『ビーター・バーカー/スパイダーマン』など。

Q 今回、『ガンダムNT』にヨナ・バシュタ役として参加されていますが、役が決まったときの心機をお聞かせください。また、ガンダムシリーズに参加することへの思いも合わせてお聞かせください。

A まさか自分がガンダムの主役を演じられる日が来るとは思っていなかったです。出演が決まった時には嬉しい反面、現実感があまりなかったです。ガンダムは多くの人に愛されている作品なので、皆さんのご期待に応えられるよう、とにかく自分の全身全霊で作品に挑もうと思いました。

Q ヨナ・バシュタというキャラクターをどのように捉えていますか？ 演じる上での工夫や気を付けていたことがあれば教えてください。

A ヨナは幼少期に起こった出来事に対してずっと後悔や怒りを抱えて生きてきて、大人になった今もその時の感情を新鮮に持ち続けているように感じます。あまり口数が多くない人間なので、演じる際には息を吐く音など、細かい部分をなるべく丁寧に表現しようと意識しました。

Q ガンダムシリーズを応援しているファンの方々へメッセージをお願いします。

A 非常にテンガが良く、飽きさせない展開になっていると思います。映像、音、すべてが見所です！皆さんに楽しんでいただけたら嬉しいです。宜しくお願いします。



ミシェル・ルオ役

村中 知

MURAHAKA TOHO

東京俳優生活協同会所属。主な参加作に、「キブキブ☆プリキュアアラモード」シリーズ（立神あおい／キュアジェラート役）、「THE FLASH／フラッシュ」(アイリス・スウェット役)、「ワールドトリガー」(遠間道真役)など。

Q 今回、「ガンダムNT」にミシェル・ルオ役として参加されていますが、役が決まったときの心境をお聞かせください。また、ガンダムシリーズに参加することへの思いも合わせてお聞かせください。

A 信じられないという気持ちが大きかったです。実際台本をいただくまで、「間違えました! 受かったの村中じゃないです!」と連絡が来るので……と不安な日々を送っていました。ガンダムシリーズは私が生まれる前からこの世に存在し、世界中で愛され、偉大な先輩方が残してきた伝説の作品群。この職業に就いたからには、死ぬまでいつか乗りたい、関わりたい、と思っていました。関わることができ、とても光栄です。

Q ミシェル・ルオというキャラクターをどのように捉えていますか? 演じる上での工夫や気を付けていたことがあれば教えてください。

A 固くて強い人だと思います。ネタバレになりそうなので今はこれしか……(笑)。工夫というか覚悟だったのですが、イメージを具体的にするために、こっそり根本さんと愛弓ちゃんを連帯きに眺めて視外感を育む手伝いをしていただきました。

Q ガンダムシリーズを応援しているファンの方々へメッセージをお願いします。

A バンプレットのお買い上げ、ありがとうございます! 泉あるガンダムシリーズの中で、この作品も皆様の心に残るものになっていたら、とても嬉しいです。存在はちぎれだったかもしれないけど、確かにミシェルは存在しました。ガンダムの歴史に関わる人間を演じられたこと、本当に嬉しいです。「機動戦士ガンダムNT」のキャラクターの関係性、抱えていたものを把握した後にもう一度最初から讀み取らなくと、更に深く理解していただけたと思います。お一人でも、誰か人でも考案しながらでも、何度も観て楽しんでいただきたいです!! ありがとうございます!!!



リタ・ベルナル役

松浦愛弓

MATSUURA RYU

テアトルアカデミー所属の声優、女優。主な参加作に「くまのかっこう〜ジャッキーとタイガー〜」(ジャッキー役)、「うさぎドロップ」(黒貫りん役)、「GO!プリンセスプリキュア」シリーズ(野野ももか役)など。

Q 今回、「ガンダムNT」にリタ・ベルナル役として参加されていますが、役が決まったときの心境をお聞かせください。また、ガンダムシリーズに参加することへの思いも合わせてお聞かせください。

A とても素敵な作品に携わることが出来て嬉しかったです! 私を選んで下さったスタッフの皆さんの期待に応えられるように、大切に、そして一生懸命演じようと思いました。

Q リタ・ベルナルというキャラクターをどのように捉えていますか? 演じる上での工夫や気を付けていたことがあれば教えてください。

A 初めて台本を読んだ時、不思議な女の子だと思い、演じるのが楽しみでした。明るい性格でありながらも、少し大人びた所もあるので、落ち着いて演じるようにしました。8歳と15歳を演じたので、8歳の方は少し幼くなるように心がけました。

Q ガンダムシリーズを応援しているファンの方々へメッセージをお願いします。

A 奇蹟の子供、と言われるリタは、大人の考えていることや、複雑な未来が見えてしまう子です。劇場でこのリタの想いが皆さんに伝われば嬉しいです。

MAIN STAFF

企画・製作	サンワイズ
原作	矢立 肇 富野由悠季
監督	吉沢俊一
脚本	堀井精敏
メインキャラクター原案	高橋久美子
キャラクターデザイン	金 世俊
メカニカルデザイン	カトキハジメ 小松美司
色彩設計	すずきたかに
CGディレクター	藤江智洋
ディスプレイデザイン	佐山善剛
美術監督	丸山由紀子 塚田佳実
特殊効果ディレクター	谷口久美子
撮影監督	藤 康太郎
編集	今井大介
音楽監督	木村絵理子
音楽	澤野弘之

MAIN CAST

ロケットパシムス	阪本淳弥
シムル・ルース	村中 知
リターベルナル	松浦愛弓
ブルテン・アツカホシ	梅原裕一郎
ネベ・デナ・デビ	藤村 歩
ブランク・アタワート	古川 慎
マーサ・ビスト・カーバイン	塩田朋子
セナハジメ・ハジメ	てらままま
イアゴ・ハーカナ	中井和哉
アバーエフ	山崎和弘
フランゾン	星野貴紀
アマージュ	佐藤せつじ
ネマン	駒田 航
グワオ	荒井勇樹
バベル	島田岳洋
マウリ	玉野芹直樹
マナ(1歳)	中村文徳
シムル(1歳)	横溝潔帆

and more...





